



『もっと！！本野通信』

No.17

諫早市立本野小学校長 永井洋

1 学期をふり返って（終業式での話の内容は裏面です）

1 学期の終業式を迎えました。4月に子どもたちに出会い、早4か月が過ぎようとしています。運動会や環境整備等では、多くの保護者、地域みなさんにご協力をいただき大成功でした。ありがとうございました。改めて「地域の学校 本野小」を感じたところです。また、子どもたちに大きな怪我や事故もなく、登下校できたことが何よりです。終業式では子どもたちに大きく3つの話をしました。（熱中症の心配もありましたので各教室と校長室をリモートでつなぎ実施しました）



一つ目は、始業式で伝えた「山登り」についてです。「自分で目標を立て、その目標に向かって粘り強く努力することの大切さ」また、「「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」という魔法の言葉をたくさん使うことの大切さ」を話しました。そして、夏休みも自分の目標を立て、それに向かってあきらめないでチャレンジしてほしいことも伝えました。

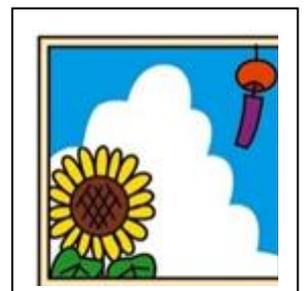
二つ目は、「命の学習」についてです。諫早大水害による本野地区での被害や被災によって亡くなられた方々を悼むのが源流祭、諫早万灯川まつりであること、長崎市に投下された原子爆弾によって亡くなられた方々を悼むのが、県民祈りの日（登校日）であることを話しました。自分たちの市や県の歴史を知っておくことの大切さや、6年生が代表して源流祭に参列することを伝えました。ご家庭でも、どうぞもう一度話題としてください。

三つ目は、夏休み中の事故や事件は誰にでも起きる可能性があるということです。だからこそ夏休みの生活のきまりを守ることの必要性を話しました。

8月9日の登校日や9月2日の始業式に「夏休み元気だよ！」「夏休み楽しかった！」と笑顔の子どもたちと会えることが何よりの喜びです。

夏休み今昔物語（違っていても当たり前ですが、変わらないものもありますね）

皆さんは、小学生の頃、どのような夏休みを過ごされていたでしょうか？私は、小学生までは、ひたすら遊ぶ（そのために宿題は早く済ませる）でした。ただ、絵や作文が苦手で、親や友達に相談していた記憶があります。子ども会で集まることも多かったですね。6年生になると、ラジオ体操でカードに印鑑を押す仕事もありました。子ども会単位の球技大会（ソフトボール）にも燃えていました。中学・高校生の頃は、ひたすら部活でした。仲間と一緒に同じ目標を追いかけました。



今は、宿題をタブレット経由で行う学校もありますし、外で遊ぶのは熱中症のリスクを考えないといけません。部活もいろいろ制限があるようです。生活様式も40～50年前とはまるっきり異なるので、今には今の子どもたちの夏休みがあると思います。しかし、今も昔も子どもたちが有意義で充実した夏休みを過ごすために、子どもたち自身が時間の使い方を考えたり、周りの大人たちが温かい関わりをもったりするのは変わらないのかなと思います。

今日で1学期が終わります。2年生以上は一つ上の学年に進級しました。1年生の皆さんは小学生になりました。歓迎遠足や運動会などの行事も大成功でした。みなさんは、その中で、様々なことを学び、楽しい思い出を作ることができたと思います。

ところで、4月の始業式で、みなさんに「山登り」の話をしたことを覚えていますか？「自分で目標を立て、その目標に向かって粘り強く努力しよう」ということを話しましたが、どうでしたか。また、1年生には、入学式で「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」という魔法の言葉をたくさん使い、みんな仲良くしましょうという話をしました。みなさんしっかり取り組むことはできたでしょうか。

1学期の取組が十分できた人、もう少しだった人それぞれいると思いますが、みなさん一人一人が楽しい学校生活を送るため、また、本野小学校をよりよい学校にするために「目標に向かってチャレンジ」することは大切なことです。これからはしっかりと心に留め、みんながチャレンジできるよう、そして本野小学校がこれまで以上に明るく楽しい学校になるよう、今日は先生や友達としっかりと振り返ってください。

校長室の前に、ウィリアム・ジェームズさんという人の言葉を貼っていますが読みましたか。まだの人は、帰るまでに読んでみてください。このような内容です。

心が変われば、行動が変わる。
行動が変われば、習慣が変わる。
習慣が変われば、人格が変わる。
人格が変われば、運命が変わる。

難しい言葉もありますが、簡単に言えば「人はより良い方に進化することができる」ということです。ぜひ、自分の夏休みの目標を立て、この言葉を思い起こして取り組んでください。

そして、命の学習で大切なこともあります。それは7月25日と8月9日です。遠い昔に、たくさんの方の命がなくなった日です。7月25日は66年前、諫早大水害が起こった日、8月9日は78年前、長崎市に原子爆弾が投下された日です。二度とこのようなことでたくさんの方の命がなくなることがないように、心を込めてご冥福を祈りましょう。25日の源流祭には、6年生のみなさんが本野小の代表で参加します。

いよいよ、明日からはみなさんが待ちに待った夏休みに入ります。最後に私から夏休みの宿題を2つ出します。1つ目は事故に遭わないこと、2つ目は病気やけがをしないことです。自分で自分自身を守ってください。そして、8月9日の登校日はもちろん、9月2日に、全員が元気にこの体育館に集まることを約束してお話を終わります。